



ニッペピラカットクリーン

5-040RQA-00-01  
日本ペイント株式会社  
製品使用説明書

規格  
一般名称  
塗料性状

首都高速道路(株) 鋼橋塗装設計施工要領(2021年10月版) SDK HR-531  
貼り紙・落書き防止塗料

		塗料液(主剤)		硬化剤		
色		無色		無色～淡黄色		
密度(g/cm³)(23 )		0.96				
光沢		-				
引火点		21		27		
発火点		370 (参考値)		272 (参考値)		
消防法表示	化学名	合成樹脂クリヤー塗料		合成樹脂クリヤー塗料		
	危険物区分	第4類 第2石油類(非水溶性)		第4類 第2石油類(非水溶性)		
	危険物等級	III (火気厳禁)		III (火気厳禁)		
有機溶剤区分		第2種		第2種		
毒劇物表示		-		-		
有害物表示		エチルベンゼン		エチルベンゼン イソシアネート		
国連/指針番号		1263/128		1866/128		
環境性能	ホルムアルデヒド	配合せず	ホルムアルデヒド	配合せず	ホルムアルデヒド	配合せず
	キシレン	8.2%	パラジクロロベンゼン	配合せず	パラジクロロベンゼン	9.1%
	スチレン(モノマー)	配合せず	フタル酸ジ-n-ブチル	配合せず	トリブチル	配合せず
	フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	配合せず	ダイアゾノ	配合せず	ホルムアルデヒド	配合せず
	フェノール	配合せず	鉛	配合せず		
TVOC		63.7%				

- ・塗料性状に記載の数値は、全て代表的な色相、つやを想定しています。
- ・加熱残分(%) 36 (混合塗料)

塗装基準  
下地調整:

- ・施主基準書に準じた下地調整を行ってください。
- ・鋼構造物、コンクリートの塗装仕様などに準じて上塗りまで塗装した後、被塗面に付着したほこり、その他異物をウェス等で清掃してください。

混合:  
荷姿:  
ポットライフ:  
希釈剤:  
塗装方法:

- 2液形のため、「塗料液(主剤): 硬化剤 = 6:1 (重量比)」に混合し、十分にかくはんしてください。
- 3.5kgセット(塗料液(主剤): 硬化剤=3kg:0.5kg)
- 4時間(5℃)、2時間(20℃)、90分(25℃)
- ハイソルタジナー、ハイソルタジナー-S[夏場施工時]

塗装方法	はけ、ローラー塗り
希釈率	0～5%
使用量	0.07kg/m <sup>2</sup> /回

- ・上記各数値は、施主基準書に準拠したものとなっており、被塗物の形状や気象条件等で各数値は増減することがあります。施主基準書に従って塗装してください。

乾燥時間:

	5	23	30
指触乾燥	30分	20分	10分
半硬化乾燥	24時間	8時間	8時間
塗り重ね乾燥	直後以上8時間以内	直後以上8時間以内	直後以上4時間以内

- ・乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。
- ・塗り重ね乾燥時間は、施主基準書に定められた数値となっております。気象条件や被塗物の状態によって、その値に変動がありますので、塗膜状態を確認してから塗り重ねをするようにしてください。
- ・塗継ぎ・タッチアップ乾燥は当日8時間以内に実施ください(23℃)

## 注 意 事 項

- ・硬化剤は湿気で変質しやすいので密栓して貯蔵してください。
  - ・ポットライフが短いので、塗付量、塗装面積、所要時間を把握した上で混合を始めてください。
  - ・5℃以下の場合や、湿度85%以上、または鋼板温度が露点温度より3℃以内の場合は塗装を避けてください。特に湿度に敏感のため、塗装時や塗膜乾燥過程で留意ください。
  - ・塗装器具は塗装終了後、ただちに希釈用シンナーで洗浄を行ってください。
  - ・硬化剤が皮膚に付着した場合には直ちに水またはせっけん水でよく洗ってください。
  - ・皮膚かぶれを生じやすいので、保護具を使用し、直接皮膚につかない様にしてください。
  - ・塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
- 製品安全に関する詳細な内容は安全データシート（SDS）をご参照ください。
- ・記載内容については予告なく変更することがあります。

本書類の内容については、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

本書類中の製品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。

Copyright (c) 2014 Nippon Paint Co., Ltd. All rights reserved. この書類に対する加筆、修正はご遠慮ください。